



新年明けましておめでとうございます！

新年あけましておめでとうございます。昨年は、多くの地域組合員や職員が一堂に会し、中部協同病院二十五周年を祝うことが出来ました。参加職員は、新たな気持ちで今後の医療・介護活動を行っていききたいという思いを強くしたと思います。さて、県内では昨年県民の反対にも関わらずオスプレイが強行配備され、また、尖閣諸島問題で日中間の緊張が高まった年になりました。粘り強く、諦めず、普天間基地の閉鎖撤去とオスプレイ配備撤回の取り組みを続けていきたいと思えます。また、日中間の問題は平和的な外交努力による解決を求め、平和な沖縄を作っていききたいものです。今年も平和や暮らしを守る課題に積極的に取り組んでいきたいと思えます。

中部協同病院の医療活動は、昨年も着実に前進しました。病棟のリハビリが強化され、在宅医療の管理患者数も増加し、しばらく途絶えていた医師初期研修も再開できました。医療活動が全体的に前進し、その結果病院経営も更に改善しています。今年も昨年同様、地域の医療要求に応える医療活動をおこなっていききたいと思えます。

病棟では、二階病棟の改修工事を行いました。ナースステーションを整備し、個室を三つ作ることが出来ました。個室を作ることにより、院内感染に対する対策が容易になりました。また、個室が必要な患者さんの看護が大幅に改善されました。今年も病院の改修を行い、療養環境の改善を行っていきます。

二〇一三年は、新たな沖縄県の地域保健医療計画が策定され、また、社会保障制度改革推進法にもとづく社旗保障制度改革国民会議の議論が始まり今年の夏には答申が出る予定です。私達の医療を取り巻く状況がどうい方向に向かっているのか注目し研究する必要性を感じています。



(院長 与儀洋和)

中部地域ではこの間、高齢者住宅・美里ハウスが設立され医療生協のネットワークが形成されました。それに加え、二〇一二年末に県より特別養護老人ホーム設立の許可がおりました。新たな社会福祉法人を立ち上げ特別養護老人ホームを設立する大きな事業が始まります。これまで、医療生協院内外のネットワークの形成・確保に努力してきましたが、これからも、地域の医療・介護施設との連携・交流を活発にしていきたいと思えます。

無料低額診療事業も継続して取り組み、経済的理由から病院にかかれぬ人たちに役立っています。地域における病院の役割も益々大きくなってきたと感じています。

今年、中部協同病院の課題は、①医療活動の発展に伴う職員の確保 ②地下の改修工事 ③医療の質の改善 ④接遇の改善 ⑤在宅医療の強化などですが、職員一同元気に頑張っていきたいと思えます。地域に目を向け、地域の医療・介護・福祉機関と連携し、また、医療の向上させ、地域に役立つ、信頼される医療・介護活動を目指して行きたいと思えます。本年もよろしくお願ひします。

新年明けましておめでとうございます。昨年は沖縄医療生協創立 40 周年、中部協同病院開院 25 周年の節目の年で、企画した多くのイベントも地域組合員の皆さまのご協力のもと無事に終わることができました。今年も病院地下改修工事（総務課・医局・大会議室等）を予定しています。職員が働きやすい環境をつくることで個々のモチベーションアップのために取り組みます。また、医療生協をより豊かに発展させるためにも組合員と職員のコミュニケーションを強化して強固な経営基盤を構築して安定させていく中で事業活動の発展、前進を図っていききたいと思えます。近年、医療・福祉・介護は日々めまぐるしい速度で変化しています。それに伴い地域住民のニーズも多様化高度化する中で、地域から信頼され選ばれる病院を目指して最高のサービスが提供できる環境づくりに努めてまいります。今後とも地域の皆様のご支援ご厚情を賜りますようお願いいたします

(事務長 外間貞明)



(総看護師 砂川淳子)

新年、明けましておめでとうございます。前任の大城総看護師長の後任として、昨年十一月十二日より中部協同病院の総看護師長に就任しました砂川淳子です。

早いもので移動してから二ヶ月が過ぎようとしています。職員の顔と名前がまだ一致せず迷惑をおかけしています。一日も早く覚えるよう努力していききたいと思えます。

私は一九八五年に沖縄協同病院に就職し、多くの指導、ご協力がありました。沖縄協同病院以外への移動は今回が初めてで、期待と不安の中移動してきましたが、引き継ぎをしていく中で「本当に自分に務まるのだろうか？」と焦りの方が強くなってきました。しかし引き受けたからには、これまで前任の大城総看護師長が築き上げてきたものを後退させることなく一歩一歩または半歩ずつでも確実に前進させ、地域住民や組合員さんから選ばれる病院作りをしていきたいと思えます。

職員の皆さんもどうぞご協力よろしくお願ひします。

第7回県連看護介護活動交流集会

去る平成24年12月9日、第7回県連看護介護活動交流集会が開催され、29演題に総勢211名の参加で、大盛況に終わることができました。今回は継続研究発表もあり、年々学習の成果で力がついてきていると好評価を得ました。

演題は各々各部署の特徴を捉えた問題点を取り上げ解決に導く内容や、診療所・クリニック・居宅介護事業所は地域連携や看取りの支援など、また災害意識調査から災害対策への取り組みなど多彩な内容でした。

患者様や職員の意識を変えていくのは容易なことではありませんが、研究を通して良い方向へ結果が得られると、「やって良かった、研究って楽しい」と喜びや達成感にも繋がります。来年はより演題が増えることを期待しています。

又、当真智恵子前看護部長には、「後輩へ語り継ぎたいこと」と題し講演していただきました。経験されたひとつひとつの事例から学ぶことの大切さ、目の前にいる患者様やご家族、利用者様と共に、私たちも自分自身で考えることの大切さ、そこに成長もあることを再認識しました。

大城看護部長より開会の挨拶の中でご紹介の渡辺和子著「置かれたところで咲きなさい」は、想定外なこと、期待はずれなことでも、その時々で明るく前向きに生きていく、自分がその場に置かれたところで咲くことが自分や他人も幸せにしていくと気付かせてくれます

今回の県連看護介護活動交流集会は、テーマ「紡ぎ 繋げよう 未来へ」～一人ひとりに寄り添い人間らしく“生きる”を支える私たちの実践～そのものでした。

今後も民医連・沖縄医療生協のチームワークで一人ひとりを大切にできる存在でありたいと思います。皆さんお疲れ様でした。
(看護介護研究委員会 中部協同病院3階師長 仲間洋子)

～人間らしく“生きる”を支える私たちの実践～

2013年新春のつどい

下記日程にて、今年も新春のつどいを開催いたします。多くの組合員さん、職員のご参加をお待ちしております。

*与勝支部

1月19日(土)に予定しておりましたが変更となり、新しい日程は現在未定となっております。

*沖縄市支部

日時：1月19日(土)午後6時
場所：読谷村文化センター
会費：1000円

*宜野湾支部

日時：1月26日(土)午後6時
場所：宜野湾市社会福祉センター
会費：1000円

*石川支部

日時：1月30日(水)午後6時30分
場所：健康相談センター
会費：500円

うるま具志川支部

日時：2月3日(日)
午後5時から午後6時で検討中
場所：うるみん
会費：1000円

*読谷支部

日時：2月24日(日)午後7時
場所：読谷村文化センター
会費：1000円



集団立ち上がり訓練

現在中部協同病院3階では、時間を分けて集団立ち上がり練習を行っています。始めるきっかけとなったのは患者様の離床時間を長くしたい・トイレ介助量を軽減したいという目的でした。しかし、始めて感じたことは

- ① 患者様同士のコミュニケーションの場となった
- ② 一日の生活リズムが良くなった
- ③ 患者様の食事量が増えた
- ④ 病棟スタッフとコミュニケーションが広がり患者様の把握に繋がった

などの効果があったと感じております。「楽しい」「土曜日はやらないの?」「私もやる」などといった嬉しい意見も、スタッフのやる気も上がってきています。病棟で行うことでチームアプローチの向上に繋がったと感じております。今後も続けていきたいと思っております。

(リハビリ室 岸谷英明)

人間ドックのご案内

- まだ健康診断を受けていない方
- 特定健診を受けたけれど、更に詳しく検査をしたい方
- 市町村や職場の人間ドックを受けそびれた方
- 中協ドックをご希望の方

そんな方にお勧めです!!

中協人間ドックの春季割引を行います!

(2013年1月~3月末まで)

組合員・・・¥15,000

非組合員・・・¥18,000

詳しくは担当の健診室までご連絡をお願いします。
健康づくり健診(旧組合員健診)も随時受け付け中です。ご予約お待ちしております。

中部協同病院 健診室
TEL: 938-6160